

所属	人間社会学部／人間社会学研究科	職名	講師	氏名	池 志保
----	-----------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

医療（精神科・神経科・心療内科）及び教育を主な心理臨床のフィールドとしています。医療では、医療法人おくら会藤戸病院の常勤心理職を経て、医療法人弘恵会ヨコクラ病院非常勤心理職、現在は川谷医院で非常勤心理職として従事しています。教育では、福岡県中学校スクールカウンセラーを経て、現在も本学の学生相談室にて相談員を務めています。

研究では、「臨床及び発達における創造性」を研究の柱とし、1. 創造性とパーソナリティとの関連、2. 創造性と発達促進的環境との相互作用を主な研究テーマとしています。

2007年九州大学大学院人間環境学府博士後期課程単位取得後退学。2014年より、福岡県立大学人間社会学部・人間社会学研究科専任講師。その他、中村学園大学短期大学部幼児保育学科非常勤講師（2009年度後期「精神保健学」、2015年度前期「保育内容人間関係」）、西南学院大学大学院非常勤講師（2016年度集中「発達心理学特論」）、九州歯科大学口腔保健学科非常勤講師（2018年度より現在まで。前期「総合医科学」）など。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

[著書]

- 池志保（共著）「8章2節 タイプ分けと得点化－類型論と特性論」「10章3節 心の状態を判断する－心理アセスメント過程－」「あなたも実感No.19」「こんなところにNo.20」、『自ら実感する心理学－こんなところに心理学』土肥伊都子編著、他共同執筆者、保育出版社、pp.107-109, p.73, 2016.

[論文]

- 渡邊つかさ・池志保（共著）「他者に頼りたくても頼れない要因～自己愛と友人との付き合い方の観点から～」、福岡県立大学心理臨床研究、第9巻、2017. 査読有.

②その他最近の業績

[特集]

- 池志保（共著）「障害と創造性の臨床心理学（担当）」、『特集1 アウトサイダーアート入門』北山修編集、他共同執筆者、日本心理臨床学会 心理臨床の広場、8巻2号、2016.
- 池志保（共著）「音楽と人生（担当）」、『特集1 音楽と心』岩倉拓編集、他共同執筆者、日本心理臨床学会 心理臨床の広場、第12巻1号、2019.

[学会発表]

- 池志保（単独）「創造性はパーソナリティと関連するか－青年期を対象にした創造性カテゴリ及びTEG II の分析－」、日本教育心理学会第58回総会、2016.
- 池志保・中村晋介・石崎龍二（共同）「大学生の「就業力」についての縦断調査研究」、日本発達心理学会第28回大会、2017.
- 池志保・中村晋介（共同）「学科の専門性と「就業力」についての縦断調査研究：大学生を対象として」、日本教育心理学会第59回大会、2017.
- Presenters: Jacqueline Gotthold, Amy Lebersonger, Karin Lebersorger, Shiho Ike, Martin Gossmann & Koichi Togashi. Politics Enters the Therapy Playroom: From Anna Freud to Ornstein to... 41st IAPSP Annual International Pre-Conference, Vienna, 2018.
- 井上奈美子・池志保（共同）「低学年時のインターンシップがもたらす職業教育としての効果」、日本キャリア教育学会、2018.

[研究会発表]

- 池志保（司会）Aspects of the Empathic Presence and Empathic Failures. Yossi Tamir 先生セミナー（講師：Yossi Tamir 指定討論：富樫公一、JFPSP 英語相互学習グループ主催）、兵庫県民会館、2017.
- 池志保（司会）第11回ウェビナー「公認心理師対策講座」、JFPSP研究グループ、2018.

- ・ 小林陵（訳者）・池志保（司会）第3回 Meet the Author 特別企画 Meet the Translator 「精神分析における儀式と自発性 弁証法的構成主義の観点（アーウェン・Z・ホフマン著、岡野憲一郎・小林陵訳）」、JFPSP研究グループ、2019.

[翻訳]

- ・ 池志保・外山敬（共著）「心理療法における共感と失敗 講演論文翻訳：講師ヨシ・タミア」,福岡県立大学心理臨床研究, 10巻, pp.57-63, 2018.
- ・ 池志保（単独）「どのように「失敗」が精神分析的関係性の中に現れるか? Tamir論文『心理療法における共感と失敗』へのコメント 指定討論者：富樫公一Ph.D., L.P.」, 福岡県立大学心理臨床研究,10巻, pp.65-68, 2018.

[報告]

- ・ 池志保・池永真義（共著）「大学生の創造性を発揮させる教育とは：対話型鑑賞事例のCFBS分析」,福岡県立大学心理臨床研究第9巻, 2016.
- ・ 中村晋介・池志保（共著）「就業力アンケート調査の再検討」研究ノート, 福岡県立大学心理臨床研究, 8巻, 2016.
- ・ 池志保（単独）症例検討,福岡精神分析研究会, 2016.
- ・ 池志保（単独）「創造性とパーソナリティとの関連ーバウムテスト及びTEGを用いてー」, The relationship between creativity and personality: Analyses of the Baumtest and TEG, 福岡県立大学研究奨励交付金（個別研究）平成27年度採択分報告書, 2016.
- ・ 池志保（単独）「巻頭言：心理臨床家のネガティヴ・ケイパビリティ」福岡県立大学心理臨床研究,10巻, 2018.

[書評]

- ・ 池志保（単著）「アレンM.シーゲル著、岡秀樹訳『コフートを読む』」, 福岡県立大学人間社会学部紀要, 第26巻第2号, pp.253-255, 2018.

③過去の主要業績

[辞典]

- ・ 池志保（共著）「創造」, 『日常臨床語辞典』北山修監督・妙木浩之編, 他共同執筆者, 誠信書房, pp.266-270, 2006.

[論文]

- ・ 池志保（単著）「鬱を呈する引きこもり青年との面接過程」, 精神分析研究第51巻第2号, pp.85-90, 2007. 査読有.
- ・ 池志保（単著）「心理臨床における芸術と創造性について」, 九州大学心理臨床研究第26巻, pp.217-225, 2007. 査読有.
- ・ 池志保（単著）「「非創造的」に生きていた芸術活動者ー3種に分類した創造性の観点から事例理解を試みるー」, 心理臨床学研究第30巻第6号, pp.899-910, 2013. 査読有.

[書評]

- ・ 池志保・北山修（共著）「『ウィニコット著作集4 子どもを考える』D.W.ウィニコット著、牛島定信・藤山直樹・生地新監訳」, 精神分析研究第53巻第2号, pp.232-233, 2009.

3. 外部研究資金

[その他（学内研究助成金）2016年度]

- ・ 福岡県立大学 平成28年度研究奨励交付金（若手奨励研究）、研究課題名「創造性とパーソナリティとの関連②ーバウムテスト及びTEGを用いてー」、研究代表者：池志保（平成28年度期間、82,080円）.
- ・ 福岡県立大学 平成28年度研究奨励交付金（全学横断型プログラム）、研究課題名「キャリア形成支援プログラムにおける教育効果の向上及びインターンシップ推進を目的とした調査研究」、研究代表者：石崎龍二、研究協力者：中村晋介・森脇敦史・松岡佐智・池志保（平成28年度期間、306,052円）.
- ・ 福岡県立大学 平成30年度・平成31年度研究奨励交付金（プロジェクト研究）、研究課題

名「発達障害の理解及び発達障害児の支援者に対する心理教育に関する研究」、研究代表者：岩橋宗哉、研究分担者：福田恭介・小山憲一郎・池志保・吉岡和子・中藤広美・麦島剛、研究協力者：香月眞美（平成30年度期間、1,000,000円、平成31年度期間、1,000,000円）。

・福岡県立大学 平成30年度研究奨励交付金（横断型教育プログラム開発）、研究課題名「キャリア形成支援プログラムにおける教育効果の向上及びインターンシップ推進を目的とした調査研究」、研究代表者：井上奈美子、研究協力者：石崎龍二・中村晋介・森脇敦史・松岡佐智・池志保（平成30年度期間、440.828円）。

4. 所属学会

[学会]

日本心理臨床学会、日本発達心理学会、日本精神分析学会、日本教育心理学会、日本病蹟学会、IAPSP (International Association for Psychoanalytic Self Psychology)（各正会員）

[その他の研究会]

日本精神分析学会認定福岡精神分析研究会、コフート研究会、日本精神分析的自己心理学協会（各正会員）

[役員]

日本心理臨床学会「心理臨床の広場」編集委員（2018年度より現在まで）

日本精神分析的自己心理学協会ウェビナー委員長（2017年度より現在まで）

5. 担当授業科目

[学部]

発達心理学Ⅰ-A（2単位・前期）、発達心理学Ⅰ-B（2単位・前期）、発達心理学Ⅱ（2単位・後期）、心理アセスメント（2単位・後期）、演習（2単位・3年前期・4年前期）、卒業論文（6単位・4年後期）。

[大学院]

発達心理学特論（2単位・前期）、心理的アセスメントに関する理論と実践（2単位・前期）、心理支援に関する理論と実践（2単位・前期）、臨床心理実習（施設）（1単位・前期）、臨床心理実習（学内）（1単位・前期）、心理実践演習A（2単位・通年）、心理実践演習B（1単位・通年）、臨床心理基礎実習B（2単位・通年）。

6. 社会貢献活動

- ・（査読）福岡県立大学心理臨床研究
- ・（司会）福岡県立大学大学院 心理教育相談室開室10周年記念講演会「きたやまおさむ講演会「心」を見つめて」2017年9月18日。

7. 学外講義・講演

- ・ 福智高等学校 校内コンプライアンス研修会 講師 2018年8月28日。
「思春期・青年期の発達支援と相談支援」
- ・ JFPSP研究グループ定例会「自己心理学における転移さまざま」事例検討 講師 2019年2月11日。
- ・ 外山敬・井上慎二（講師）・池志保（司会）JFPSP研究グループ定例会「理想化転移と乳幼児研究」「転移の理解—患者と治療者、どちらの視点からの判断なのか」2019年2月11日。
- ・ JFPSP研究グループ 第12回ウェビナー講師 2019年3月21日。

8. 附属研究所の活動等

- ・ 福岡県立大学心理教育相談室 相談室委員
- ・ 福岡県立大学学生相談室 部会長 学生相談員